
恋する乙女～りさ～

アオゾラ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋する乙女〜りさ〜

【Nコード】

N3895A

【作者名】

アオゾラ

【あらすじ】

ええとりさは年下のタカハシくんのコトが好き！りさの恋の行方わ！？って感じで（苦笑）

「りさ給食運ぶの手伝って」

「うん・・・」

「何？今日元気ないじゃん。どおしたの？」

「えりこお（つ　；*）今日まだタカハシくん見てないのぉ（泣）」

「またタカハシくんですかぁ」

「うん（　・　・　）どこかに居ないかなぁ（泣）」

「いない。」

「う　っヒドイ・・・（つ　；*）」

「りさは毎日毎日タカハシくんタカハシくんってうるさいの（

#）」

「う　っごめんなさい（泣）でも、カツコイんだもん」

「どこが？」

「背が高くて、スラーっとしてて、目が細いところ」

「ホントりさは目の細い人好きだねえ。でも年下だよ」

「恋愛に年など関係ない！」

「あっそ」

「うん」

ドンッ

「痛っ」

「あああっ（　。　。　。りさ大丈夫？」

「ああごめんなさい・大丈夫ですか！？」

「だ・大丈夫です（ってタカハシくんじゃん・・・ドキドキ）」

「良かったぁ。ホントすいませんでした。」

「うん。大丈夫大丈夫！体は丈夫だから（　・　・　）」

「そおなんですか（笑）安心しました（笑）じゃ失礼します」

「うん。（わぁ何言ってるんだろお私（泣）恥ずかしいタカハシくんに笑われた（泣））」

「おおい。私の存在忘れてるでしょ（ # ）」

「あつ；ごめん・・・」

「もおいしいよ（ # ）でも、良かったね（ ）タカハシくと喋れたじゃん」

「良くないよあ（つ ; * ）タカハシくに笑われた（泣）」

「まあそんなに落ち込むなよ」

「うん（つ ; * ）」

「ねえりさ。」

「何？グスン」

「告らないの？」

「何をいきなり言い出すのおおお（ * ）エエッ」

「だって好きなんでしょ？」

「・・・うん。」

「じゃあ告らなきゃ！」

「ええでも・・・；」

「もお卒業しちゃうんだから告らなきゃ一生後悔するよ！！りさ！」

「・・・うん。。わかった・・・卒業前に気持ち伝える（、・・・」

、）」

「よしっ！頑張れりさ！」

そして卒業式前日・・・タカハシくんの下駄箱に『今日部活が終わったら校舎の裏に来てください』と書いた手紙を入れた

「ねえりこ。タカハシくん来るかなあ（・・・）」

「来るよ絶対！んぢやそろそろ私わ帰ります。」

「やだあ（；>|<；）帰らないで（つ ; * ）ねえ見守っててよ（泣）」

「しょうがないなあ（、・・）」

「ありがとお（つ・*）」

「んぢゃあここに隠れてる」

「うん。ねえドキドキするよお（泣）」

「りさなら大丈夫！自分の正直な気持ちを伝えるんだよ！」

「うん・・・。（ドキドキ）」

「頑張れ（、・・）」

「うん（、・・）」

「ぢゃそろそろ隠れるね」

「うん。（はぁ緊張する）」

5分後・・・足音がした

「俺を呼んだのって・・・」

「ええつと・・・あのお私りさつて言います（いきなり自己紹介しちゃった（；）あぁまあい伝えなきゃ）ええ。。前からタカハシくんのこと。カッ・カッコイイなあとと思って・・・ええ・・」

「俺・・・」

「（（-・-）？）な、何？・・・（ドキドキ）」

「俺・・りさサンのコトぶつかつたトキから気になって・・ええともし良かったら俺と付き合ってください！」「（そそそ、それわ私の台詞・・でも、嬉しすぎ）は・・はいっ！・・私わぶつかる前からずっと好きでした（／／／／／）」

ギュッ

「好きです」

「（ウギャ嬉しい／／／／／嬉しすぎる（泣）でも恥ずかしい）私も好き／／／／／」

《また私の存在忘れられてる（泣）えりこだよ（泣）》

あれから1年りさわ・・・ラブラブ幸せの毎日を過ごしています

りさ良かったね（　　）by えりこ

（後書き）

読んでくださりありがとうございます！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3895a/>

恋する乙女～りさ～

2010年11月10日10時54分発行